

名張クリーン大作戦2025を開催

～三重県の玄関口「名張」を美しく～



国土交通省

～木津川上流河川事務所～

淀川改修150年
ロゴマーク

R7/6/10

令和7年6月1日(日)に名張市内全域で『名張クリーン大作戦』を実施しました！

名張クリーン大作戦は“名張をきれいにしよう”“名張の自然美を発信しよう”“名張を元気にしよう”を合言葉に快適環境づくりと名張の活性化を目指し、市民が中心となって始めて今年で22年目です。今年度は3,305人の方々に参加していただきました。取り組みを始めた当初は330人からのスタートでしたが、近年では名張市民総ぐるみのクリーンデーとして定着しており、当事務所も河川愛護活動の一環として参加しました。

今年度は、清掃終了後にメイン会場から移動し、環境保全の取り組みとして『なまず水田生きもの調査』に参加しました。なまずの稚魚をはじめ水田にいる生きものの調査が実施され、当事務所職員も様子を見守りました。

【主催】 名張クリーン大作戦2025実行委員会
(NPO法人地域と自然ちよいまる、国土交通省木津川上流河川事務所、三重県、名張市、独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所、伊賀南部環境衛生組合)

【参加者】 自治会、市民団体、企業、個人グループ等、当事務所職員17人を含む51の地域・団体で3,305人

【回収ゴミの総重量】 約3.3t(テレビ、冷蔵庫、タイヤ等を含む)

名張クリーン大作戦



参加者の声

○たばこの吸い殻が多かった
○ガラスのゴミが落ちていて危ないと感じた
○他の河川に比べると綺麗だと感じた

なまず水田生きもの調査



なまず水田とは・・・

なまず魚道(※)を通ってなまずが田んぼに遡上してきたか調査を行う水田。

※なまず魚道・・・なまずが、本来の産卵場所である田んぼや沼地に遡上して来られるよう、川から田んぼまで設置した魚道。

河川環境の整備と保全を目的としており、当事務所も参加する「川から田んぼへ魚の道を作る会」により設置された。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
木津川上流河川事務所 管理課
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1
TEL 0595-63-1611

